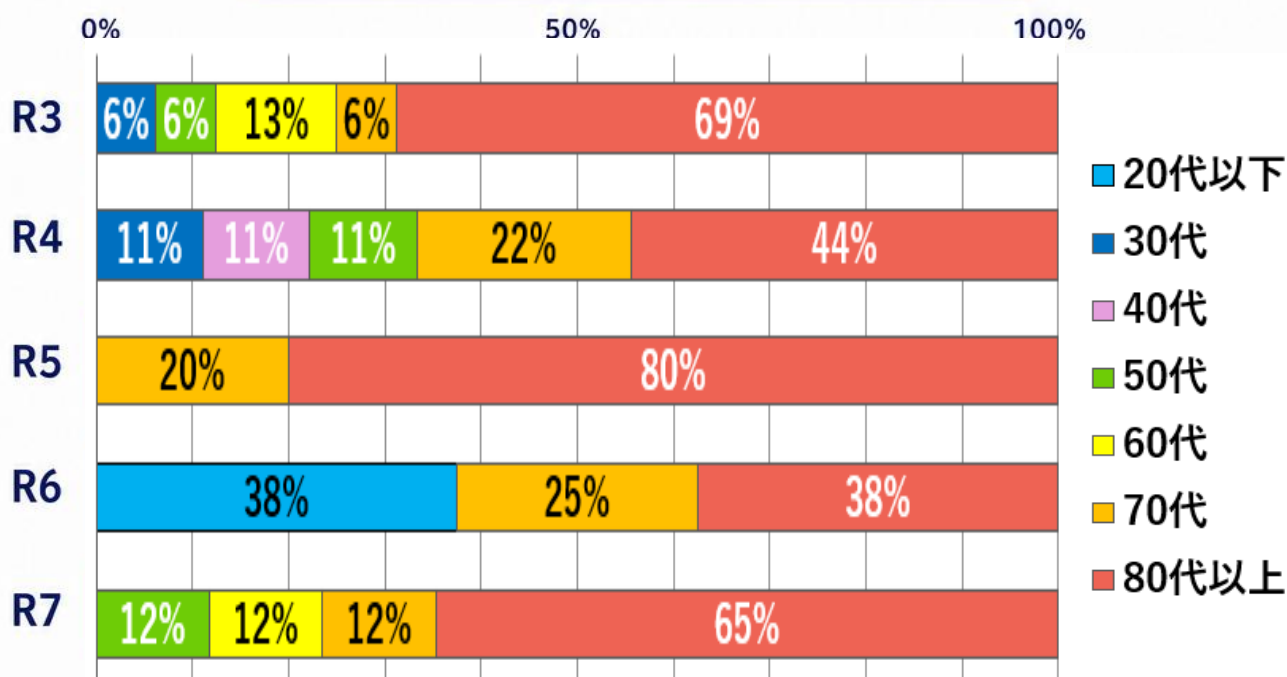


庄内地域の 結核患者の年代別割合



令和7年の庄内地域の新規結核患者は17人の報告がありました。
年代別では、**80代以上の高齢者の割合が多い**ことが分かります。
若い頃に知らないうちに結核菌に感染し、高齢となり、身体の免疫力が弱まり
結核を発病するケースが多いと考えられます。

【庄内地域の結核患者の年代別割合】



※割合は四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。



山形県内の令和7年の新規結核患者は
51名 報告されました。



長引くせきや発熱、体重減少などの
症状があるときは
早めに医療機関を受診しましょう。



※結核は早期発見・早期治療が大切です。年に一度は健康診断を受けましょう。